

水彩画教室「塩山遠望」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

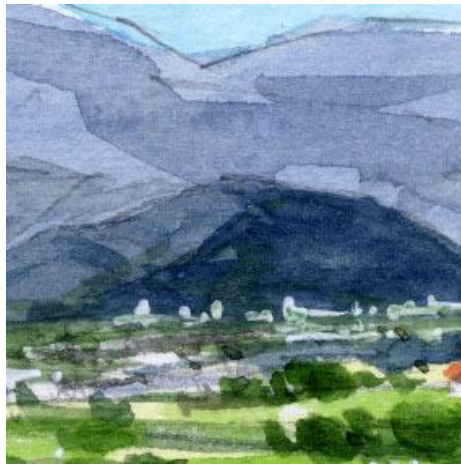
中央本線は景色の良い路線です 新幹線とちがってトンネルや防護壁も少なく あえて景色の良い場所に線路を敷いてあるかのようです 下り列車に乗って勝沼ぶどう郷駅を過ぎると 左側に甲府盆地の開けた風景が見えます 扇状地に置かれたような台形の独立峰は 塩山市(現在の甲州市塩山)の名称の由来「塩ノ山」です 列車はぶどう畑の中を大きく左カーブを描いて 塩山駅に滑り込みます



これが完成した絵です



1、遠くの山は 青紫色を薄く塗って描きます 遠くの山は淡く描くのが良いです



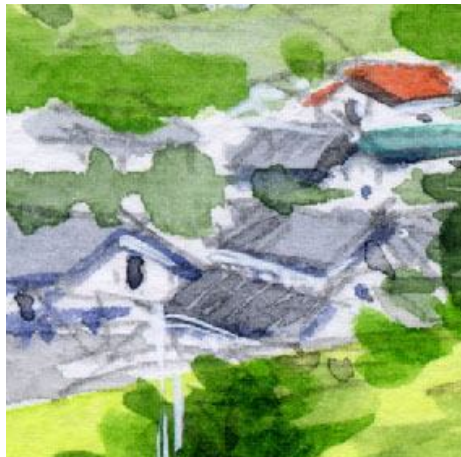
2、主題の「塩の山」は 画面中心をはずして描きます 背後の山よりも濃く描きます



3、遠くの町並みは 最後にホワイト(修正液)で描き起こしました「建物があるな」という程度の丁寧さで



4、家々の間に点在する樹木や畑も 一箇所だけ丁寧に描かないように



5、近い場所の家屋も 全体のバランスを崩さないように あまり丁寧に描かないように



6、一番難しいのが「ぶどう畑」です これはこれから研究します